

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
病態解析学	3年次	必修	講義	1単位（30時間）	富永 一郎
授 業 概 要					
臨床検査で実施されている生化学検査や血液学的検査、血清学的検査、微生物学的検査、生理学的検査等の検査項目値を総合的に評価し、疾患との関連性を学ぶ。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>各々の検査意義を説明できる。</li> <li>臨床検査で実施されている検査値から特定の疾患を推測できる。</li> </ul>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	総論：検査計画、診断における検査値の意義				富永 一郎
2	”				”
3	”				”
4	各論：基本検査としての尿・便・髄液検査				小林 浩二
5	各論：基本検査としての血液・凝固検査				五十嵐康之 ※
6	各論：基本検査としての生化学検査				小丸 圭一
7	各論：基本検査としての内分泌検査				”
8	各論：基本検査としての免疫検査				笹岡 悠一 ※
9	各論：基本検査としての病原微生物検査				金子 博司 ※
10	各論：基本検査としての生理機能検査				竹内 法子
11	各論：基本検査としての細胞診検査				小菅 優子 ※
12	各論：基本検査としての血液ガス検査				富永 一郎
13	同上				”
14	症例検討会：14～15回（症状と検査値から疾患を推測する）				富永 一郎
15	循環器疾患症例、呼吸器疾患症例、血液疾患症例 内分泌疾患症例、代謝栄養疾患症例、腎・尿路疾患症例				
学 習 方 法					
症例検討会（14～15回）は、症例問題を与え発表会方式（1班8名予定）で学習するので、臨床医学総論、臨床病態学Ⅰ・Ⅱ、関連教科書、配付資料をしっかりと予習すること。					
評 価 方 法					
・定期試験により評価する。					
先 修 科 目					
基礎分野並びに専門基礎分野の医療関係法規概論、看護学概論、情報科学、専門分野の臨床病態学特論、形態検査学特論、生物化学分析検査学特論、病因生体防御検査学特論、生理機能検査学特論、チーム医療演習、検査総合管理学特論、臨地実習を除く必修科目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 最新臨床検査学講座 臨床医学総論、臨床検査医学総論 奈良信雄 他 医歯薬出版					
〔参考書〕 臨床検査データブック2017-2018 医学書院					
配付資料					